

アメリカ合衆国駐日本国次期大使 ジョージ・エドワード・グラス 閣下

岩国基地における着陸訓練について（要請）

米空母艦載機の着陸訓練の実施に当たり、天候等の事情により、硫黄島において所要の訓練が実施できない場合には、5月19日から31日までの間に岩国基地において実施する可能性があるとの情報を得ました。

岩国基地に関しては、騒音や事故の発生など平穏な市民生活への影響が懸念されることから、これまでも関係自治体と連携し、着陸訓練や低空飛行訓練の中止を要請してきました。こうした要請を考慮することなく、この度、岩国基地での着陸訓練の実施の可能性を示したことは、断じて容認できるものではありません。

つきましては、地元自治体の声を真摯に受け止め、米空母艦載機の着陸訓練について岩国基地を使用することなく、硫黄島で所要の訓練を実施し完了するよう、また、今後の訓練においても、硫黄島の代替施設として岩国基地を指定しないよう強く要請します。

2025年（令和7年）5月16日

広島市長 松井 一寛

米海兵隊岩国航空基地司令官 リチャード・ラスノック 大佐

岩国基地における着陸訓練について（要請）

米空母艦載機の着陸訓練の実施に当たり、天候等の事情により、硫黄島において所要の訓練が実施できない場合には、5月19日から31日までの間に岩国基地において実施する可能性があるとの情報を得ました。

岩国基地に関しては、騒音や事故の発生など平穏な市民生活への影響が懸念されることから、これまでも関係自治体と連携し、着陸訓練や低空飛行訓練の中止を要請してきました。こうした要請を考慮することなく、この度、岩国基地での着陸訓練の実施の可能性を示したことは、断じて容認できるものではありません。

つきましては、地元自治体の声を真摯に受け止め、米空母艦載機の着陸訓練について岩国基地を使用することなく、硫黄島で所要の訓練を実施し完了するよう、また、今後の訓練においても、硫黄島の代替施設として岩国基地を指定しないよう強く要請します。

2025年（令和7年）5月16日

広島市長 松井 一寛

外務大臣 岩屋 毅 様

岩国基地における着陸訓練について（要請）

米空母艦載機の着陸訓練の実施に当たり、天候等の事情により、硫黄島において所要の訓練が実施できない場合には、5月19日から31日までの間に岩国基地において実施する可能性があるとの情報を得ました。

岩国基地に関しては、騒音や事故の発生など平穏な市民生活への影響が懸念されることから、これまでも関係自治体と連携し、着陸訓練や低空飛行訓練の中止を要請してきました。こうした要請を考慮することなく、この度、岩国基地での着陸訓練の実施の可能性を示したことは、断じて容認できるものではありません。

つきましては、地元自治体の声を真摯に受け止め、米空母艦載機の着陸訓練について岩国基地を使用することなく、硫黄島で所要の訓練を実施し完了するよう、また、今後の訓練においても、硫黄島の代替施設として岩国基地を指定しないよう米国に求めることを強く要請します。

令和7年（2025年）5月16日

広島市長 松井 一寛

防衛大臣 中谷 元 様

岩国基地における着陸訓練について（要請）

米空母艦載機の着陸訓練の実施に当たり、天候等の事情により、硫黄島において所要の訓練が実施できない場合には、5月19日から31日までの間に岩国基地において実施する可能性があるとの情報を得ました。

岩国基地に関しては、騒音や事故の発生など平穏な市民生活への影響が懸念されることから、これまでも関係自治体と連携し、着陸訓練や低空飛行訓練の中止を要請してきました。こうした要請を考慮することなく、この度、岩国基地での着陸訓練の実施の可能性を示したことは、断じて容認できるものではありません。

つきましては、地元自治体の声を真摯に受け止め、米空母艦載機の着陸訓練について岩国基地を使用することなく、硫黄島で所要の訓練を実施し完了するよう、また、今後の訓練においても、硫黄島の代替施設として岩国基地を指定しないよう米国に求めることを強く要請します。

令和7年（2025年）5月16日

広島市長 松井 一寛